宝島社新刊情報

2025年6月吉日

昨年は発売後即重版！『このミステリーがすごい！』編集部による

2024年・国内外ホラー小説ベスト20を発表！

『このホラーがすごい！ 2025年版』6/13発売

背筋×白石晃士監督特別対談、フェイクドキュメンタリーQ監修『このホラ』2005年版再録も！

36年の歴史を誇るミステリー小説のガイドブック『このミステリーがすごい！』の編集部によるホラー小説のガイドブック『このホラーがすごい！2025年版』を、2025年6月13日（金）に発売します。

『このホラーがすごい！』では、作家や書評家などの有識者へアンケートを行い、前年度に発表されたホラー小説のベスト20を国内編と海外編に分けて発表しています。また、作品の解説や作家インタビュー、特別対談なども掲載。ホラー好きはもちろん、本好きやミステリー好きにとっても本当に面白いと思う作品に出会えるガイドブックとして支持されており、2024年版は発売後即重版するなど話題を集めました。

2025年版では、ブームをリードする作家・背筋氏の『口に関するアンケート』や、モキュメンタリーホラーの手法を突きつめた『右園死児報告』（真島文吉著）、電撃文庫発のシュールな宇宙興亡千年史『はじめてのゾンビ生活』（不破有紀著）など、幅広い作品がランクインしています。ランキングのほか、映画『近畿地方のある場所について』の公開を記念した原作者・背筋氏と白石晃士監督による特別対談や、2024年秋に逝去された楳図かずお氏への作家たちによる追悼エッセイ、澤村伊智氏デビュー10周年記念インタビューも掲載。さらに、2024年版で反響があった特別エッセイ「私の怖い話」、YouTubeで大人気の恐怖作品「フェイクドキュメンタリーQ」の制作陣監修で蘇る『このホラーがすごい！ 2005年版』の再録など、豪華企画満載の一冊です。

『このホラーがすごい! 2025年版』 発売日：2025年6月13日／定価：900円（税込）

☑コンテンツ

- ■2024年のホラー小説ベスト20発表　国内／海外ランキング　■国内編ランキング1位作家の特別インタビュー
- ■背筋×白石晃士監督　映画『近畿地方のある場所について』特別対談
- ■フェイクドキュメンタリーQ監修で蘇る『このホラーがすごい！2005年版』再録
- ■澤村伊智　デビュー10周年特別インタビュー　■6名の作家による追悼エッセイ「私たちの好きな楳図かずお」
- ■実話怪談／ホラーマンガ／怖いゲーム／ホラー映画紹介　ほか

〈担当編集者よりコメント〉 書籍局　第2編集部　梅田みなみ

2024年版に続いて『このホラーがすごい！　2025年版』を発売できることになりました。ひとえに、ホラーを愛する皆さまの熱意と応援があったからこそです。本当にありがとうございます！　ホラーを小説で表現する際の“強み”は、その自由さにこそあると考えています。63ページの豆本ながらとても無視できない存在感を放つ『口に関するアンケート』（背筋・ポプラ社）、作中に二次元バーコードを組み込んだ『お前の死因にとびきりの恐怖を』（梨・イースト・プレス）、怪異現象に対する報告書の体を取った『右園死児報告』（真島文吉・KADOKAWA）など。シンプルな「文章」を主軸とするからこそ読者の想像を上回っていく、自由で豊かな表現の数々。今年もそのように自由なホラー作品に、怖がらせられながらも心惹かれる一年でした。もちろんそのようにトリッキーな作品ばかりではありません。大家による久々のホラー長編大作、『さかさ星』（貴志祐介・KADOKAWA）をはじめ、ホラー小説には「文章」で読むからこそ脳味噌に直接刻み込まれるような恐怖を味わえる、というアドバンテージがあります。夏に向けてホラーブームはますます盛り上がっていきます。ぜひ小説で味わう恐怖もたっぷり楽しんでください。

※ランキングを引用してのご掲載はお控えください

澤村伊智のショート集『一寸先の闇』コミカライズが発売決定！

『このマンガがすごい！comics
一寸先の闇 澤村伊智怪談掌編集1』
漫画：恩田チロ/原作：澤村伊智
発売日：2025年7月11日／定価：790円（税込）

『一寸先の闇
澤村伊智怪談掌編集』
発売日：2023年6月27日
定価：1650円（税込）